



川中だより

令和6年1月31日(水)発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第10号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

校長 清水 謙一

遅ればせながら、新年最初の学校だよりでありますので・・・

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、地域や保護者の皆様から多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。本年も引き続き、川東中学校の教育活動に変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年7月から始まった校舎の長寿命化改修工事ではありますが、皆様のご協力のおかげで、12月末でエレベーターの新設工事を除いた校舎改修が終わりました。これまでの間、生徒達には自教室や特別教室・体育館などの使用制限があり、また保護者・地域の皆様には車で来校・送迎される際に通行止めの場所があるなど多大なるご迷惑をおかけしました。

また、教室にあった備品など多くの物を改修工事のために引っ越しする作業が昨年5回ありました。実際の引っ越し作業は市が依頼した民間業者が行いましたが、引っ越しをするための備品整理や荷詰め、臨時教室となる汚れていた箇所の清掃など多くの場面で職員と一緒に生徒達も手伝ってくれました。「新しい校舎になるため」と言って積極的に活動してくれた生徒達も多くいたことに、私を始め職員一同「本当に頼もしい、素晴らしい生徒達だな」と改めて感じた期間でもありました。

すでに、3学期がスタートしましたが、生徒達は新しい教室、特別教室で学習をスタートしています。また、6か月間半分しか使用できなかった体育館も全面使用できるようになり、授業や部活動で生徒達が活発に活動している声が響き渡るようになりました。

今後も、新しく生まれ変わった校舎で、川東中学校の生徒達が様々な教育活動に勤しめるよう職員一同精進してまいります。変わらぬご支援をお願いします。

話は変わって、2学期の終業式の時に私は校長の話として、人気漫画「スラムダンク」のシーンを引用して、生徒達に以下のような話をしました。

- ・ 新人大会の時に何人かの生徒から「次の相手、強いから無理です」と聞いた。
- ・ スラムダンクに登場する湘北高校の監督安西先生が強豪校相手に負けそうな場面で選手達に「あきらめたら、そこで試合終了ですよ」と伝えたシーンを紹介。
- ・ 部活動だけに限らず、進路や学習など人生は選択の連続。
- ・ 人は「自分には無理」「どうせ自分なんか」とブレーキをかけがち。
- ・ 夢や目標に向かって、あきらめず「本気」で努力し、取り組みれば、周りの人は必ず理解し、協力してくれる。(南魚沼市出身シンガーソングライターTSUNEIさんの言葉)
- ・ 先生達は、本気で頑張るあなた達(生徒達)を全力で応援します。

近年、10・20代の若者が「自らの将来に夢や希望を持たず悲観している傾向にある」という記事を目にします。少なくとも私達大人は、未来ある川東の子ども達が夢や希望をもって社会に旅立てるよう、一体となって応援していきたいと強く思います。